

平成30年度 第13回人事委員会 会議結果

一 日 時 平成30年11月7日(水) 午後3時05分から3時40分まで

二 場 所 人事委員会委員室(県庁第二庁舎7階)

三 出席者

- | | | | | | |
|---------|------|-------|---------|------|--|
| 1 人事委員 | 委員長 | 上田博久 | | | |
| | 委員 | 小松哲也 | | | |
| | 委員 | 中本久美子 | | | |
| 2 事務局職員 | 事務局長 | 今岡誠一 | 次長兼任用課長 | 山添久 | |
| | 給与課長 | 吉野一朗 | 係長 | 毎野卓実 | |
| | 係長 | 湯ノ口修 | 係長 | 足立陽子 | |
| | 係長 | 高多孝典 | | | |
| 3 傍聴者 | | なし | | | |

四 議 題

- 議案第1号 平成30年度鳥取県職員採用試験(高校卒業程度、短大卒業程度)の採用候補者の決定及び採用候補者名簿の確定について
- 議案第2号 平成30年度鳥取県職員採用試験(身体障がい者、精神障がい者対象・高校卒業程度)の第1次試験合格者の決定について
- 議案第3号 平成30年度鳥取県職員採用試験(大学卒業程度(追加募集:薬剤師・獣医師・電気))の第1次試験合格者の決定について
- 議案第4号 平成30年度鳥取県職員採用試験(身体障がい者、精神障がい者対象・高校卒業程度(追加募集:警察行政))の実施について
- 議案第5号 平成27年(不)第2号事案に係る審査員の指名および事務の一部委任について

五 議 事

議事について公開又は非公開のどちらとするかについて審議を行い、議案第1号から第3号及び第5号は非公開、議案第4号は公開とすることについて全員の合意を得た。

◇議案第1号

平成30年度鳥取県職員採用試験(高校卒業程度、短大卒業程度)の採用候補者の決定及び採用候補者名簿の確定について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇議案第2号及び第3号

平成30年度鳥取県職員採用試験(身体障がい者、精神障がい者対象・高校卒業程度)の第1次試験合格者の決定及び平成30年度鳥取県職員採用試験(大学卒業程度(追加募集:薬剤師・獣医師・電気))の第1次試験合格者の決定について、事務局が一括して説明し、原案のとおり決定した。

◇議案第4号

平成30年度鳥取県職員採用試験(身体障がい者、精神障がい者対象・高校卒業程度(追加募集:警察行政))の実施について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説 明】

平成31年4月1日採用予定の標記の採用試験を下記のとおり実施する。

記

1 試験の概要

(1) 試験の趣旨

障害者の雇用の促進等に関する法律の趣旨に基づき、身体障がい者及び精神障がい者の雇用の促進を図る。

(2) 募集職種・採用予定者数

職 種	採用予定者数
警察行政	1名程度

(3) 受験対象者

次のいずれかに該当する人

- ・身体障害者手帳の交付を受けている人
- ・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人

(4) 受験資格

ア 年齢

昭和58年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人

イ 国籍

日本国籍を有していること

(5) 試験日程

受 付 期 間		12月7日(金)～1月8日(火)(必着) (インターネット受付:12月7日(金)午前9時～1月8日(火)午後5時)
第1次試験	試 験 日	1月20日(日)
	試 験 会 場	鳥取県庁講堂
	試 験 種 目	教養試験(多肢選択式)、適性検査
	合格者発表日	2月8日(金)(予定)
第2次試験	試 験 日	2月下旬(予定)
	試 験 会 場	鳥取県警察本部庁舎会議室
	試 験 種 目	人物試験(個別面接)、作文試験、身体検査
	採用候補者発表日	3月中旬(予定)

※ 第2次試験は、警察本部に委任して実施。

(注) 第1次試験で実施する適性検査の評価は第2次試験で行う。(第1次試験合格者のみ判定する。)

2 広報

別途受験案内を作成する。

【質 疑】

委員：重度の方が1人退職されるのに対し、軽度の方が2人採用された場合は仕事の分配はどうなるのか。

委員：警察行政においても課題となっている時間外の縮減や採用された方の適性によっては、新たな分野の開拓などで対応されるのではないかと推測される。

◇議案第5号

平成27年(不)第2号事案に係る審査員の指名および事務の一部委任について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

六 次回人事委員会の開催

平成30年12月3日（月）午後1時40分から開催することとした。